

当科で現在実施している臨床研究についてのご紹介

東京大学医学部整形外科教室では、病気の原因の解明や治療法の開発・評価を目的とした臨床研究を行っています。当科で現在実施している研究についてご紹介いたします。ご理解ご協力のほどをお願いできれば幸いです。

研究名：

人工膝関節置換術後のコンポーネント設置位置に関する後ろ向き調査

目的：

人工膝関節置換術後のコンポーネント（人工関節の構成部品）の設置位置について調べます。

対象となる方：

平成16年1月より平成20年6月までに変形性膝関節症または関節リウマチのために東京大学医学部附属病院にて人工膝関節置換術をお受けになった方について今までの診療情報（診療録、レントゲン写真）をもとに調査を行います。

方法：

今までの診療情報（診療録、レントゲン写真）をもとに調査を行います。本研究のために、病院にお越しいただいて新たに検査等を行ったりすることはありません。

実施場所：

東京大学医学部附属病院 病歴閲覧室、整形外科外来

個人情報・倫理的配慮について：

研究・発表に際し、個人情報の取り扱いには十分に配慮いたします。診療録は専用の閲覧室内または整形外科外来で閲覧します。個人が特定されうる情報は用いません。本研究は倫理委員会の承認のもとで行われています。

連絡先：

文京区本郷7-3-1 東京大学医学部整形外科

研究代表者 田中 栄

03-3815-5411 (33376)